

2021 年 11 月 18 日

安全工学シンポジウム 2022
実行委員会 委員 殿

安全工学シンポジウム 2022
実行委員会

安全工学シンポジウム 2022 の企画に関するアンケート依頼の件

前略 安全工学シンポジウム 2022 の企画に関しまして、下記のアンケートにご回答下さるようお願い申し上げます。なお、ご提案頂く『基調講演』、『オーガナイズドセッション(OS)、またはパネルディスカッション(PD)のテーマ』の採否は実行委員会一任とさせていただきます事、予めご承知置きの程よろしく申し上げます。皆様から積極的なご提案をいただければ幸いです。

草々

メイン・テーマ:気候変動を見据えた安全・安心・安定 (仮題)

1. 基調講演の題目・講演者(氏名・所属)の提案(講演時間は 40 分程度とします)

題目 _____ 講演者(氏名・所属) _____

2. オーガナイズドセッション(OS)、パネルディスカッション(PD)のテーマとオーガナイザーの提案
(適当なテーマがありましたら、ご提案下さい。なお、セッションの講演時間は 2 時間以内としております。オーガナイザーも併せてご推薦ください。委員ご自身でお引き受けいただいても結構です。)

【OS・PD】 テーマ 自動運転の社会実装に向けた課題とは、オーガナイザー:永井正夫・鎌田実

【提案主旨】

レベル4の自動運転を全国40か所に展開される国家プロジェクトが始まった。地域の実情に合わせた多様な社会実装が試みられようとしているが、どのような取り組みがなされ普及にあたってどのような課題があるかについて議論する。

3. 開催がオンライン、またはハイブリッド開催となった場合、上記セッション等について運営の協力は可能でしょうか。(運営に協力いただける場合は独自の運営委員会等を立ち上げていただき、事前・当日の運営のすべてをその委員会等にお任せすることになります。)

(zoom の URL 設定など) 【可能】 【不可能】

4. 連携パネルセッション「気候変動を見据えた安全・安心・安定」でのパネリスト推薦

氏名: _____ 所属: _____

概要: _____

回答委員氏名 永井正夫 所属学会 日本学術会議

回答期限:2022 年 1 月 14 日(金)

送 付 先: 安全工学シンポジウム 2022 事務局

E-mail anzen@gakkai-web.net